

上越市立柿崎中学校だより		令和6年9月20日発行	
 第5号	せいしゅんふたたびきたらず		
	青春不再来		
柿崎区法音寺392-1 TEL:536-2496		http://www.kakizaki-j.jorne.ed.jp/	

「青春不再来」は、大廊下に掲げられている木彫の言葉です。

「学習、生徒会、部活動などに、生徒は一生懸命です。悩んでいる生徒もいます。でも、どの生徒も、かけがえのない中学校生活を精一杯生きている。」という意味です。

自分のよい点を伸ばし、充実の2学期に

校長 大 塚 啓

今年の夏も厳しい暑さが続きました。しかし、9月に入ると朝夕は涼しい日もあり、少しだけ過ごしやすくなってきました。保護者・地域の皆様におかれましてはいかがお過ごしでしたでしょうか。

生徒はこの夏休み、どのように過ごしていたでしょうか。休みとはいえ、スポーツや文化活動、宿題などに充実した1ヶ月間を過ごしたという生徒も多かったと思います。柿中は、今年の4月から、フォーサイト手帳を活用して、自分の生活をセルフコントロールする教育に力を注いでいます。学習に限らず、スポーツでも余暇の過ごし方でも、ものごとを計画的に行うことが身に付いている人は、必ずその結果が大きな実りとして現れてきます。もうすぐ秋本番です。何をするにもよい季節です。心と体の調子を整え、自分のよい点を伸ばし、更に人間として成長してほしいと思っています。

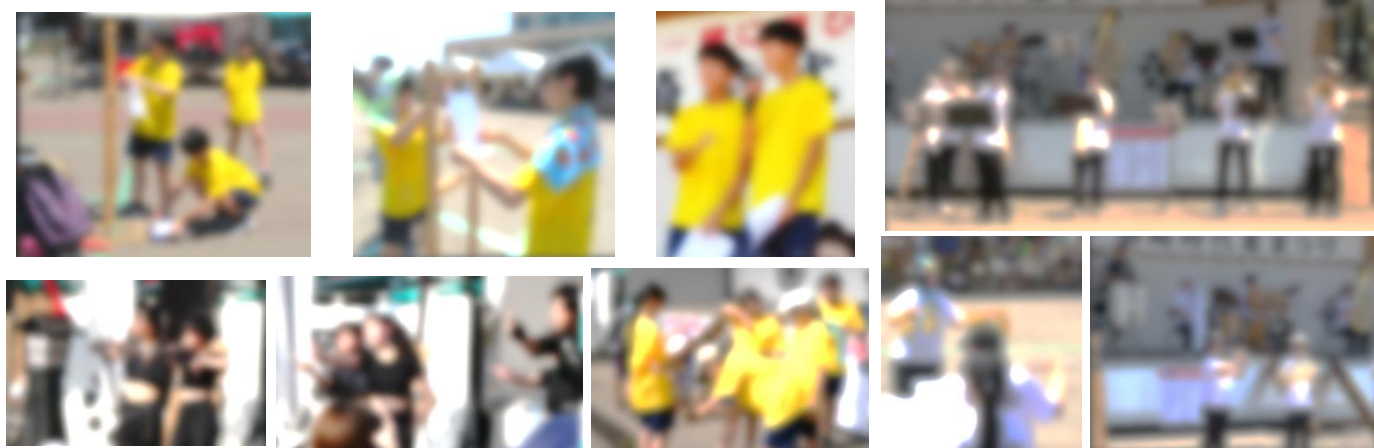
ところで今年は、例年よりも早い時期、9月3日から2泊3日で、3年生が修学旅行に行ってきました。行き先は関西方面です。私は校長として旅行隊に同行しました。以下、およその日程を紹介します。

- | | | |
|-----|------|---|
| 一日目 | ＜奈良＞ | 興福寺と東大寺の団体行動 |
| 二日目 | ＜京都＞ | タクシーを活用した班別グループ研修
(清水寺、伏見稲荷大社、金閣、銀閣、北野天満宮など) |
| 三日目 | 1組 | ＜芝政ワールド＞ |
| | 2組 | ＜ローザンベリー多和田＞ ※学級別の行動 |

「わが修学旅行に一片の悔いなし」というスローガンを掲げ、行きたいところに行き、やりたいことをやって悔いのない旅行にしようとは内容が盛りだくさんでした。準備計画段階からこれまで、一言では語れない様々な課題をクリアーして一大行事を成功させることができ、生徒は大満足でした。一つの行事を終えるごとに、集団としても、一人一人にとっても大きく成長する生徒の姿を見ると、柿中生はまだまだ成長できると実感させられます。

2学期は行事が目白押しです。多くの感動体験を共有し、中学校教育の理想に向かってこれからも前進していく所存です。ご支援をよろしくお願いします。

令和6年度 柿崎中学校 夏休みの学校日記



8月3日(土) 晴れ

オープニングでの吹奏楽部演奏に始まり、水鉄砲大会やダンス発表会など、大勢の方が参加し、にぎわいました。

吹奏楽部はマツケンサンバなどを披露しました。顧問の東條先生は“マツケン”に扮して指揮をしました。

吹奏楽部生徒やボランティア生徒、ダンス発表に参加した生徒など、それぞれが自分の役割に徹しきり、とても輝いて見えました。



夕方、武者行列でかけ声を発する役柄に初挑戦する柿中学生

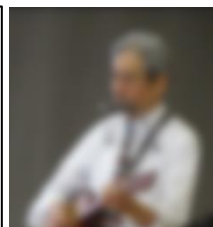
柿崎区の子どもの未来を考える講演会



自尊感情が育っていると！

- ・興味のあることに取り組む
- ・失敗を恐れずに挑戦する
- ・友だちと仲良くする
- ・凹んでもめげない
- ・失敗が量になる

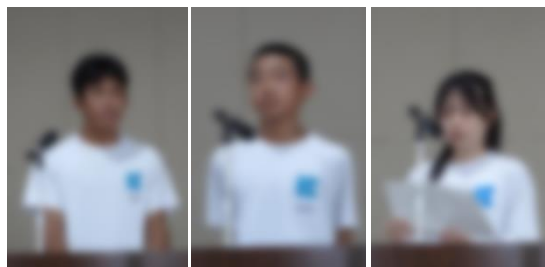
講演会配布資料より



8月8日(月) 晴れ

学校関係者や保護者向けに自尊感情についての講演会を開催しました。「ありのままの自分」を大事にすることの大切さについて講師の近藤卓様から示唆に富んだお話を聞くことができました。

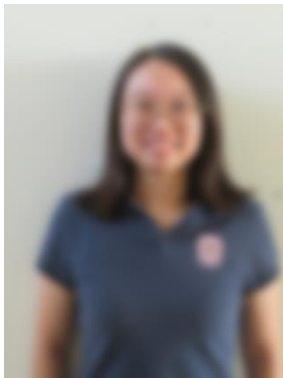
残暑の中、2学期始まる



8月26日(月) 晴れ

夏の暑さが終わらないのに、夏休みが終わりを迎えました。この日は最高気温が33℃で体育館も暑かったですが、生徒代表や夏休み中の活動の表彰状が授与されました。背が伸びていたり、日焼けしたり、たくましく成長した生徒の姿がありました。

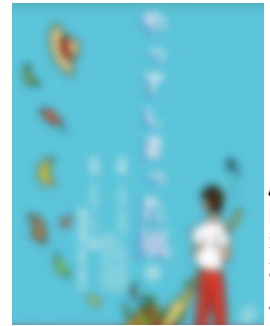
2学期から着任した職員



初めまして。私はチャン・スーウェイです。ニュージーランドのオークランドから来ました。美しい上越市に住むことができてうれしいです。よろしくお願いします。

A L T チャン・スーウェイ先生

2学期から美術を担当します風間史織です。水彩画を描いて、市内のグループ展に作品を出展しています。よろしくお願いします。



うみまちアートポスター
風間先生作

美術科講師 風間 史織 先生

2学期はこのほかに上越教育大学の院生が来校し、学習支援や保健室支援等でご協力いただきます。期間は9月から12月までです。総勢8名の院生が学校の様々な活動を支援しながら、各自の実践的研究に取り組むことになります。



あいさつ1000人大運動の実施

柿崎区の保・小・中・高で一斉に行う「あいさつ 1000 人大運動」を9月10日～13日に行いました。実施にあたり、生徒会代議員から「校内でのあいさつだけでなく、近所の方や小学生などへ様々な方へのあいさつを通して、地域を元気にしていきましょう」との呼びかけのもと、あいさつ運動が行われました。

期間中は青少年育成会議の会長様をはじめ、学校運営協議会委員、区総合事務所職員、PTA役員など、日ごろから学校の教育活動に応援いただいている方々から多数ご参加いただき、運動を盛り上げていただきました。本当にありがとうございました。



諸活動の記録

野球部

上越カップ野球大会（8月3・4日）

準優勝

硬式テニスクラブ（女子）

北信越中学生テニス選手権大会（8月2日）

準優勝 全国大会出場！！

女子卓球部

カデット卓球大会（8月3日）

新貝 埜子（14歳以下の部）4位

滝澤 美桜（14歳以下の部）6位

丸田 緋奈（13歳以下の部）2位

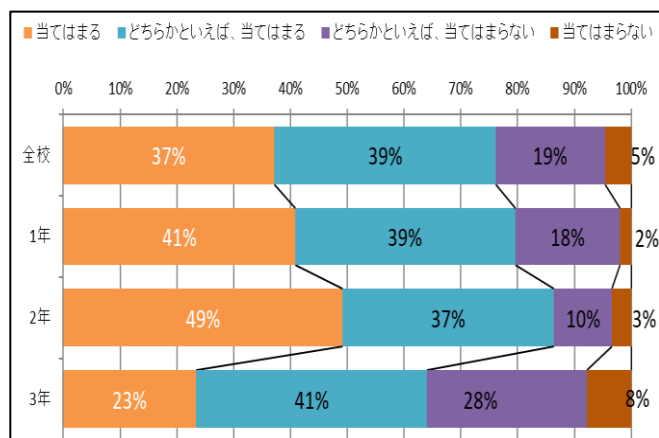
全国中学生テニス選手権大会（8月17・18日）

1回戦 対 筑陽学園中（福岡県） 惜敗

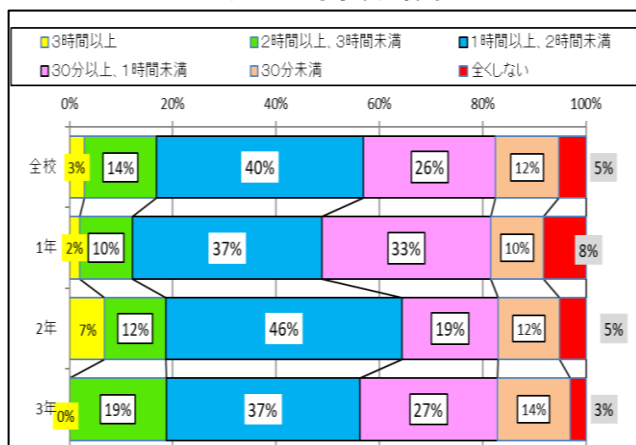
生徒用学校評価の結果（令和6年7月実施）

学校評価は「学校で目指す子どもの姿」にどれだけ近づいているかを把握し、今後、必要な取組を検討するための資料として活用します。紙幅の関係上、すべての内容を掲載することはできませんが、今年度の重点内容についてご紹介します。

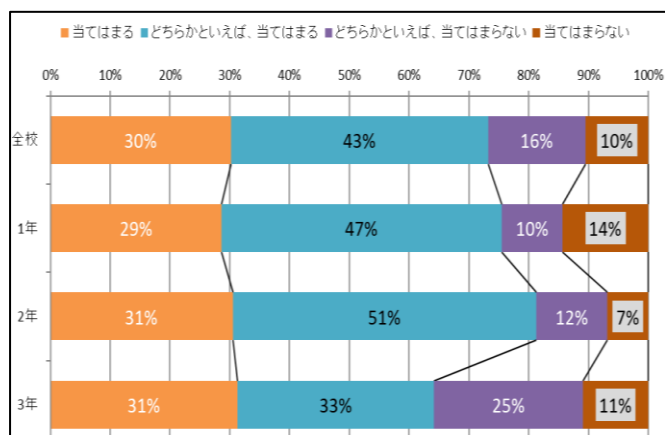
フォーサイト手帳に時間割や家庭学習の計画の記入ができています



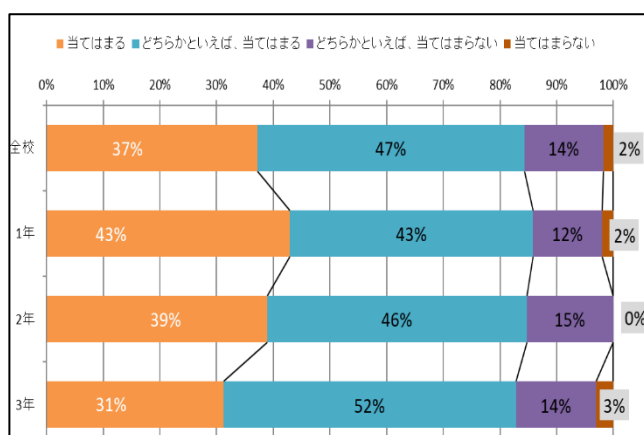
1日当たりの平均学習時間



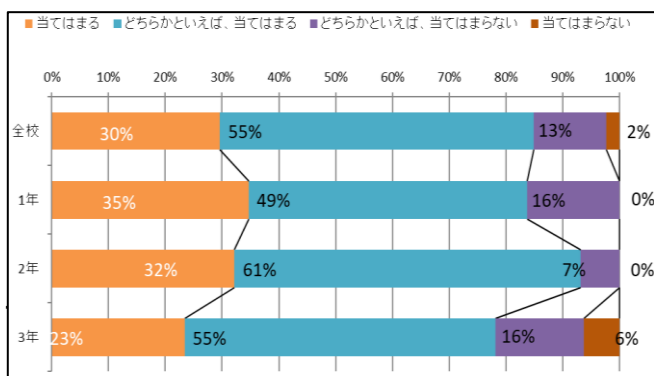
自分には良いところがある



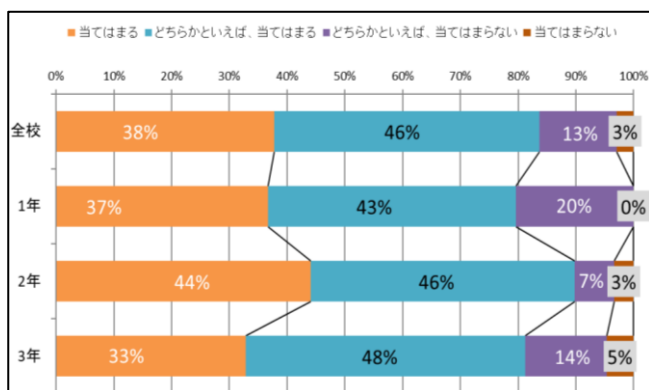
学校生活の中で少し難しいと思えることにも挑戦しようとしている



学校生活をよりよくするために、互いの良さを理解し、課題解決の方法を進んで話し合ったりしている。



柿崎に関心をもち、地域の役に立ちたいと考えている



自己評価には個人差や学年差がありますが、おおむね、肯定的回答をした生徒が多いです。特に「学校生活の向上」や「地域への貢献」に対して前向きな気持ちをもっている生徒が多いです。2学期以降も様々な人との関わりや活動を通して、生徒が自分の良さを自覚できるような取組を進めてまいります。